

2020年5月31日

新型コロナウイルス感染症対策の強化について

◆安全と判断された方しか入館できません

生徒と保護者様、会員の皆様、スタッフともに来校時に体温を確認いたします。37.0度以上の熱がある場合は来校を控えて頂くようお願いいたします。また37.0度以上の熱があるスタッフは勤務いたしません。ご来校前に体調の異変、咳や風邪の症状が見受けられる場合は、ご自宅で静養されることをお願いしております。

◆密集を防止します

更衣室やギャラリーでの「密集防止」のため、自宅で水着に着替えてからのご来校をお願いしております。また、着替えを終えたら速やかに更衣室から出ていただくよう注意喚起させていただきます。さらに、授業間の入れ替えによる密集を防ぐために、入れ替え時間を通常よりも長く設けます。

◆接触感染と飛沫感染・エアロゾル感染を防止します

スタッフは全員常時「マスク」を着用いたします。また、指導中にコーチが「水泳指導者用のプールマスク及びプール用マウスガード」を使用する場合があります。ご来校される皆様も来校時及び、バス乗車時より「マスク」を着用いただくようお願いいたします。(※5/31 更新 公益社団法人 日本小児科医会からの報告もあり2歳児未満のお子様のマスク着用は保護者のご判断でお願いいたします。)

◆ガイドラインに定めた5エリアの感染症対策とルール

(1) ご入館時の安全対策

- ・授業開始の20分前を目安にご入館ください。また、フロント手続きなどの所用が無い場合は授業終了後、10分を目安にご退館をお願いいたします。
- ・マスクを着用してご入館ください。(※5/31 更新 2歳児未満のマスク着用について)
- ・ミスト噴霧機器を設置し、定期的に「次亜塩素酸水による空間除菌」を行っています。
(※5/30 更新 次亜塩素酸水噴霧については安全性の根拠が示せるまでの当面の間は、ミスト噴霧器や加湿器は水道水を使用します。)
- ・スタッフおよび来校者全員に、入館時と退館時に手指の「アルコール消毒」をお願いいたします。また、「手指洗い」をこまめに慣行、実施するようにお願いいたします。
- ・階段は矢印の導線に沿って昇り降りをお願いいたします。

※幼児クラス、ジュニアクラスの時間帯はミスト噴霧器から次亜塩素酸水(※5/30 更新 次亜塩素酸水噴霧中止)が噴霧されますので衣類に当ててから手指のアルコール及び次亜塩素酸水での消毒をしてください。

(2) ギャラリー及びフロントでの安全対策

- ・手すりやドアノブなどの場所は定期的にアルコール・次亜塩素酸水による「除菌・清掃」を行っています。
- ・館内の便座トイレを利用された後は、流水時のウイルス飛散防止の為に、便座蓋を閉じてから流すようにお願いいたします。
- ・ソーシャルディスタンスを徹底しております。当学校のギャラリーの延べ床面積より算出して、見学人数は50名の定員とさせていただき、場合によっては入場を制限させていただきますので予めご了承ください。

※選手・研修・育成クラスの保護者は見学を禁止しております。また「お着替えのお手伝いを必要とする生徒の保護者」以外はご入館及び、見学をご遠慮下さいますようお願いいたします。

- ・受付窓口はこども用・大人用窓口に分けております。お並びの際にも床面のソーシャルディスタンスの導線に沿って間隔を空けてください。
- ・館内空間及び床面消毒、除菌の為、次亜塩素酸水を定期的に噴霧いたします。噴霧時には席を立っていただく等のご協力をお願いいたします。(※5/30 更新 次亜塩素酸水噴霧中止)
- ・玄関及びギャラリーの窓を常に開け、「換気」をいたします。常時開放ができない場合は、1時間に1回は「換気」を行います。従前よりも空気清浄機・加湿器の台数を増やしています。加湿器には次亜塩素酸水(※5/30 更新 次亜塩素酸水噴霧中止)を使用し、除菌及び湿度の維持を行っています。

(3) 更衣室での安全対策

- ・お着替えを済ませてからのご来校にご協力ください。
- ・更衣室内のマスク着用(※5/31 更新 2歳児未満のマスク着用について)をお願いします。更衣が終わるまでマスクを着用してください。また、授業終了後、更衣室に入ったら、直ぐに頭と顔を拭きマスクを着用してください。

※授業は級の低いクラスより順次解散となります。更衣の時間は5分以内に終えて、更衣室に留まらないようにお願いします。また、スタッフの指示に従って速やかに行動するようお願いいたします。

- ・更衣室は授業毎に消毒・殺菌を行います。
- ・入退場扉とパウダールーム扉を常に開放する事で換気と加湿(※5/30 更新 次亜塩素酸水噴霧中止)を繰り返しますので、広いスペースを確保して更衣してください、肌寒く感じる場合がありますので、予めご了承ください。

(4) プール内の安全対策

- ・待機席に印のある席は空けて待機するようにお願いします。
- ・コーチもプール用マスク及びプール用マウスガードを使用して授業する場合があります。
- ・授業終了後は、温かいシャワーでプール水を流して解散をいたします。
- ・【検温チェックシート】をご用意いたしました。会員証と併せて担当コーチへご提示ください。なお、検温チェックシートのご提示、及び体温の記載が無い場合は非接触型体温計でスタッフによる検温を行います。

※入退館や授業解散時に密な状況になると判断した場合は、解散場所や時間及び、プールへの入場導線などを変更する場合がありますのでコーチの誘導があった場合は従ってください。

(5) バス内・駐車場での安全対策

- ・全運転手はマスクを着用し運行いたします。
- ・ご乗車時はマスクの着用をお願いいたします。(※5/31 更新 2歳児未満のマスク着用について)
- ・座席は一席ずつ空けて着座するようにお願いいたします。(印のついている席は空けてください。)
- ・座席、手すり、窓ガラスのアルコール及び次亜塩素酸水による「殺菌・消毒」を毎時間の運行毎に行います。
- ・車内は「換気」効率の良い状態で運行しております。運転手の指定した窓以外は開けないようにお願いいたします。また、空いている窓を調整しないようにお願いいたします。
- ・駐車場で待機される際は密にならないようご注意ください。また、誘導員による交通安全上の理由、または密状態にならないよう誘導する際は誘導員に従うようにお願いいたします。

さいごに

緊急事態宣言が解除となり開校するにあたり、新型コロナウイルス感染症予防の管理・指導を引き続き徹底し、生徒と保護者様、会員の皆様が安心して来校できるよう、指導體制や校舎環境の整備をより一層強化して行って参ります。

一般社団法人日本スイミング協会は、プールの次亜塩素酸ナトリウムによる殺菌は非常に強力であること、また湿度（50%～60%）を保つことによって、プール施設内は感染防止に優れた環境であり、感染リスクは少ないものとしています。水泳には他のスポーツとは異なる効果があります。水圧により呼吸筋が鍛えられ心肺機能が向上するため、酸素摂取量が増加し疲れにくい体質になります。また血液循環が活発になり基礎体温が向上し、免疫力が高まります。プールの水温は、約30度～31度です。体温より低いいため、身体は体温を維持しようとする結果、熱代謝活動が活発化、体温調節機能が向上し免疫力が高まります。生徒と保護者様、会員の皆様にも感染予防に取り組んでいただき、安心して来校できる環境づくりにご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

当スクールは、弊社のガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染拡大防止対策に講じております。現時点における対応となり今後の状況により変更する場合がございますのでご了承ください。最新情報は当スクールのホームページにてお知らせいたします。

イトマンスイミングスクール新百合ヶ丘校